

みつくら

令和 7年12月15日 第448号
 発行 大瀬川活性化会議
 編集 「みつくら」編集委員会
 花巻市石鳥谷町大瀬川10-45-2
 大瀬川振興センター 電話45-6472

“お〜い!集まろう!創ろう!みんなの大瀬川!”

各班で収穫感謝祭や班祝い

○八区では、11月になると農班長が主催する収穫感謝祭が各班で行われている。1班は11月8日に、3班は30日に紫波グリーンホテルで、4班は29日に大瀬川振興センターで行った。2班は今年に入り4人の不幸があったため感謝祭は中止とした。この感謝祭は、班内のコミュニケーションをはかると同時に、来年度の各種団体の役員選出も兼ねている。春には行政班長が主催する年祝いやさなぶりを開催している。

○九区では、各班で「班祝い」と称して、各種団体の役員選出の打合せを行い懇親会を開催していたが、コロナ禍から懇親会がなくなっていた。1班では昨年からの懇親会が復活し、今年は11月15日に九区自治公民館で「班祝い」を行っている。2班は9日に、3班は15日に「班祝い」を行ったが、役員選出の打合せのみとし、今年も懇親会はせず持ち帰りとした。これらの行事は、かつて大瀬川地区が酒造工の出稼ぎが多く、春に出稼ぎから帰ってからでは役員の選出が遅くなるため、酒屋に行く前に次年度の役員を決めておくようにした名残と思われる。

○7区では数年先までの役員リストがあり現在同様の行事は行われていないが、1、2班では年1回酒席を伴わない懇談会を行っている。

草刈り作業に79名参加

下大瀬川美土里の会（熊谷俊彦代表）は、11月15日に九区自治公民館で令和7年の農地維持活動の堰払いと草刈り作業分の日当を支払った。

昨年度より1回多い7回の草刈りと、10月に薬師堂川河川敷と葛丸川電柵予定地の草刈り作業を行っている。

柿を食べる子熊が出没

今年も全国的にも熊出沒が異常多発しており、花巻市の熊出沒情報の中でツキノワグマの目撃情報は11月30日時点で850件（前年度の約2.5倍）で捕獲数も71頭（前年

度の約5倍）の情報が出された。

11月19日の午後2時頃、大瀬川19地割に熊の出沒情報が出た。九区自治公民館近くで柿の木に登って柿を食べている子熊が発見された。この場所は平成5年10月に（故）高橋英吉さんが熊に襲われた場所にも近かった。次の日も同じ場所に現れたため市に連絡し警察や猟友会が出動して「親熊が近くにいるかもしれない」と花火を使って脅したところ、子熊は林の中に入りその日は見失ってしまった。21日に花巻市が箱罠を設置して様子を見ていたところ、25日に子熊が箱罠に入っているのを確認したため駆除を行った。ここには2本の柿の木があり、おおかたの柿の実を子熊が食べてしまった。15日にも18地割の藤原誠さん宅の柿が食べられたとの話を聞いたので同じ子熊と思われる。11月3日には葛丸川恒久電気柵に設置しているカメラに親子熊が写っていた。

花巻市では、各家庭で収穫できない「栗」や「柿」の木の伐採に補助金を出しているの、詳しくは石鳥谷支所の地域振興課産業係にお問合せをお願いしたい。

新嘗祭が開催される

五穀豊穡を祝う新嘗祭が11月23日、午後2時から天満宮で、午後3時からは山祇神社にて責任役員と総代18名が参加して行われた。

今回は、直町宮司の代行として志和古稻荷神社の吉田宮司により祝詞が奉天された。最後に吉田宮司から「収穫に感謝するとともに、皆様の繁栄をお祈り申し上げました」と挨拶があった。今回は直会が行わなかった。

次の祭儀は、12月12日「年越し祭」、1月1日に「元旦祭」が行われる。

人 事（敬称略）

- 基盤整備換地評価委員
 「11月14日の山王海土地改良区理事会で承認」（この人事は山王海土地改良区の組織に含まれており、基盤整備事業終了までが任期となります。）
- 7区 菅原敏幸 畠山一男 菅原 豊 菅原清昇 菅原康之 菅原達也
 - 8区 熊谷秀夫 板垣正博 菅原弘雄 熊谷和紀 板垣博文 菅原浩孝
 - 9区 熊谷記彦 熊谷俊彦 藤原光宏 熊谷純一 熊谷武忠 高橋庄一

舗装工事が完了する

かねてより、活性化会議が土木施設整備要望として花巻市に事業要望していた市道大瀬川9号線（板垣武さん宅と板垣由三さん宅の間で、旧大瀬川線と大瀬川線をつなぐ）の335m舗装工事を（株）山下組が請負って12月1日に完了した。この工事では、路床が軟弱なため35cmの土を入れ替える置換工を行った。これで農作業車の移動も便利になる。

表 彰（敬称略）

令和7年度 優良県営建設工事施工業者知事表彰受賞工事
 農村地域防災減災事業後藤・横川目地区第8号工事
 （株）小原建設 現場代理人 板垣 大樹（廿木）
 第75回花巻商工会議所 永年勤続優良従業員表彰
 日本商工会議所会頭・花巻商工会議所会頭連合表彰
 40年以上勤務（43年7カ月）
 被表彰者 棚山下組 菅原 茂（田中）
 40年以上勤務（40年8カ月）
 被表彰者 花巻温泉（株） 板垣 純（東分家）

お腹一杯になった芋の子会

大瀬川中央長寿会（板垣正博会長）は11月27日に23名が参加して大瀬川振興センターで令和7年の芋の子会を開催した。この芋の子会は毎年恒例の行事で、コロナ禍でも欠かさず実施して来た。近くで開催した方が会員としては参加しやすいのではないかと役員会で決め、去年から振興センターで開催している。

久しぶりに顔を見る人もあり、開会前から話しが弾んでいた。開会后、板垣正博会長が「私が会長になって初めての会員を前にした事業です。この前まではサツマイモ植えやステイックボールやグラウンドゴルフ等は行っておりますが、多く皆さんと懇親を深める機会は初めてです。どうか今日はおおいに飲んで騒いでください」と挨拶した。

芋の子汁は、八幡の菅原商店に依頼したところ大鍋で届き、「一人平均2杯は食べられるくらい作ってきました」と言って置いて行った。また、畠山信幸さんからは自家用に育てたシャイン・マスカットを8房も頂きみんなで美味しく味わった。2時間ほどで会は終了し後片付けとなったが、鍋には殆ど芋の子汁は残っていなかった。

元気な掛け声と爆笑のふれあいサロン

12月4日に八区ボランティアグループあじさいの会（板垣福子会長）は大瀬川振興センターで29名が参加してふれあいサロンを開催した。今回は1年半ぶりに花巻市高木のミスター・トミーこと富澤惣一さんのマジックショーと脳トレ体操や諺（ことわざ）ゲームを楽しんだ。

富澤さんはウォーミングアップでハンカチから次から次と花が出てくるマジックを披露した。

菅原房子さんの紹介でBGMが流れる中、真っ赤なハットとジャケットの出で立ちでミスター・トミーが登場して本番のマジックショーが始まった。カラフルなロープやトランプを使い、参加者の中から色々なマジックの助手を指名して実際にマジックを体験させた。「ワン・ツー・スリー！」の掛け声でマジックが決まる度に大きな拍手や歓声が上がった。合間のトークでも皆の笑いをとり会場は爆笑に包まれた。最後はテッシュペーパー2枚を全員に配り、マジックの種明かしをして楽しい1時間半を過ごした。